

日本歯周病学会 第5回近畿地区（滋賀）臨床研修会 開催概要

主催：特定非営利法人 日本歯周病学会
共催：一般社団法人 滋賀県歯科医師会
大会長：中村彰彦（一般社団法人 滋賀県歯科医師会会長）
実行委員長：村上伸也（大阪大学大学院歯学研究科教授）

日時：令和2年2月2日（日曜日）10：00～15：00
会場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3階
メインテーマ：「最新の歯周病学に学ぶ」

研修単位：本研修会の出席により下記の研修単位が取得できます。

認定医 更新：10単位

専門医 新規・更新：10単位

認定歯科衛生士 臨床研修会受講 新規：8単位／更新：10単位

歯科衛生士教育講演受講 新規：8単位／更新：10単位

※認定歯科衛生士申請には本研修会の教育講演受講に加えて、学術大会の出席が1回以上必要となります。

- 10：00～ 開場 受付開始
10：20～ 開会の辞（滋賀県歯科医師会会長 中村彰彦先生、日本歯周病学会理事長 村上伸也先生）
10：30～ 北村正博先生（大阪大学）ご講演
「リグロス®を用いたフラップ手術の基本的術式と臨床のポイント」
11：15～ 嘉藤弘仁先生（大阪歯科大学）ご講演
「アメロジェニンペプチドによる硬組織形成～Emdogain®発売から20年の時を経て～」
12：00～12：15 休憩と昼食引き換え
12：15～ 特別講演
浦野 智先生(JIADS)
「リグロス®臨床例から見えてきたこと」
13：05～13：15 休憩
13：15～ シンポジウム（歯科衛生士教育講演を兼ねる）
テーマ：侵襲性歯周炎
村上伸也先生（大阪大学）
「歯周病の新分類から侵襲性歯周炎を再考する」
高山真一（滋賀県歯科医師会学術部理事）
「侵襲性歯周炎患者への対応と治療の実際」
藤原千春先生（大阪大学）
「全遺伝子解析から、侵襲性歯周炎を考える」 定
水野智仁先生（広島大学）
「侵襲性歯周炎の家族集積を考える」
14：45～ 閉会の辞（三谷章雄先生、愛知学院大学）

大会運営事務局：日本歯周病学会第5回近畿地区臨床研修会運営事務局

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-8 大阪大学大学院歯学研究科口腔治療学教室内
実行委員長：村上伸也
TEL/FAX:06-6879-2931/ :06-6879-2934
E-mail :kitamura@dent.osaka-u.ac.jp （担当：北村）